

文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」

# 自然環境診断マイスター養成

# 公開講演会

日時 2009.7月18日(土) 13:00~15:30

会場 信州大学理学部 講義棟 第1講義室

入場無料・予約不要

**富士田 裕子**

北海道大学北方生物圏

フィールド科学センター植物園准教授

(13:00~15:30)

**「湿原生態系の特徴とその保全・再生  
—北海道を中心に—」**

**ご来場には公共交通機関をご利用下さい**

信州大学への交通

JR松本駅「お城口(東口)」を出て、右前方「エスパ」地下1階、松本バスターミナル乗場①「信大横田循環線」又は、乗場③「浅間線」に乘車し、「信州大学前」下車徒歩2分。

主催 信州大学 理学部 自然環境診断マイスター養成審査委員会

お問い合わせ 信州大学 理学部 学生支援グループ マイスター担当 TEL 0263(37)2440

ホームページ <http://science.shinshu-u.ac.jp/~meister/>

## 講演内容と講演者プロフィール



13:00~15:30

### 「湿原生態系の特徴とその保全・再生 —北海道を中心に—」

北海道を中心に、湿原の分布状況と湿原生態系の特徴を解説します。

また、湿原生態系をとりまく様々な問題と、保全・再生にむけた研究者やNPO、行政の取り組みについても紹介します。

**講師 富士田 裕子** 北海道大学北方生物圏フィールド 科学センター植物園准教授

- ・ 東北大学大学院理学研究科生物学先行博士後期過程修了
- ・ 専門分野:植物生態学、植生学
- ・ 研究テーマ:湿原植生と立地環境の関係解明、ミスバショウの種生態解明
- ・ 最近の取り組み:サロベツ湿原の保全再生にむけた泥炭地構造の解明と湿原変遷モデルの構築、劣化した湿原植生の復元手法の検討、エゾシカによる自然植生への影響把握と生態系管理のための評価手法の確立



### 文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」 自然環境診断マイスター養成」について

理学部では、自然環境の「判別・生物多様性・保全策・防災対策」の能力を養い、自然環境教育・行政・事業に対し具体的な提言のできる「自然環境診断マイスター」を育成するためのプログラムを創設しました。

対象は、環境教育・行政・事業に係る現任教職員、大学又は専門学校を卒業した社会人、大学院生、再チャレンジ者等です。



講義方法は、土・日に集中講義を開講し、基幹実習（地質、植物、動物、大気、湖沼、遺跡調査法を1泊2日のフィールドワークで実施）、特別演習（グループ学習、講師招聘）、特別講演（一般公開を実施）を行い、各教科で6割以上の評価を得てマイスター養成審査委員会で認定された受講者には、信州大学長名で「自然環境診断マイスター」の資格が授与されます。

開講回数は4回用意され、平成19年度には秋冬コース（終了）、平成20年度には春夏コース（終了）、秋冬コース（終了）、平成21年度には春夏コース（平成21年4月～9月 募集終了）が開設されています。